

紋別市では、外国人技能実習生の受入を促進し、人手不足業種における労働力を確保しつつ、障がい者の就労環境の整備促進などを通じ、多様な人々が活躍できる共生社会の実現を目指している。

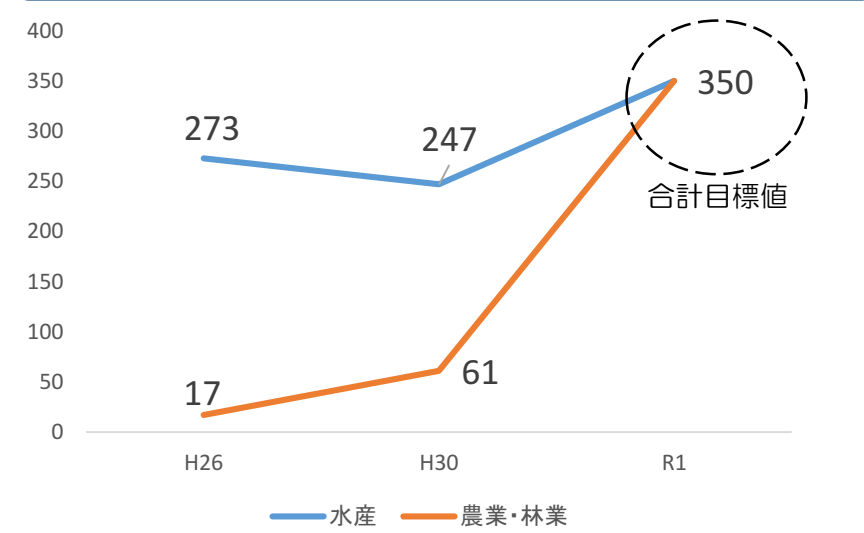
関連数値目標・KPI ※代表的なものを記載

| | 基準値 (H26) | 実績 (H30) | 目標値 (R元) | 進捗率 (%) |
|-----------------|--------------|-------------|-------------|------------|
| 外国人技能実習生登録者数 | 290人 | 308人 | 350人 | 88.0% |
| 障がい者就労支援事業所通所者数 | 29人 | 74人 | 102人 | 72.5% |

取組の推進体制

産官学労金に関する各分野の専門家から構成される「市民検討会議」を活用し、随時各事業の検証を行っている。

外国人技能実習生の登録者数(人)



取組事例

外国人技能実習生の受入促進

- 主な取組
 - ・外国人技能実習生との交流会の実施
 - ・日本語講座、文化体験イベント開催
 - ・市民団体が構成される国際交流サロン運営委員会を設置
- 主な成果
 - 外国人技能実習生登録者数
 - 290人 (H26) から
 - 308人 (H30) に増加



障害者の就労環境などの整備促進

- 主な取組
 - ・障害者就労施設として植物工場を公設民営で開設
 - ・事業拡大を目指した農福連携協議
 - ・高等養護学校生徒を定住につなげる取組
 - ①グループホーム開設の協議
 - ②就労移行支援事業所開設の協議
- 主な成果
 - ・障害者就労施設で5名の就労実績
 - ・平成29年度に就労移行支援施設開設

